

事業所名

ほっとルーム船岡

支援プログラム(参考様式)

作成日

2026年

4月

7日

法人(事業所)理念		誰もが「ほっと」安心できる幸せを。障がいのある方とご家族が当社を通じて幸せになってほしい。そのサポートが当社の幸せです。						
支援方針		「現在(いま)」と「将来(これから)」の社会生活が安心できるものになるよう、お子さん一人一人の発達に合わせた支援と本人の最大限の能力が発揮できる環境を提案していきます。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時の検温、気分や状態の確認、手指消毒 ・遊び、活動、イベント、食事、休息、身だしなみ等を通した生活習慣の形成。 ・食事・排泄・衣服の着脱等、基本的な身辺自立 ・SSTなどによる社会的訓練や個別課題、宿題への取り組み 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持の促し ・ヨガやストレッチ、ダンスを通した体幹運動 ・手指を使ったシール貼り、追視遊び、目と手の協応遊び ・風船遊び、ボール遊び、大玉ドッチボール、体を使ったゲーム ・外活動を通した掴む、支える、滑るなど体全体を使った遊具遊び ・絵の具、粘土、ハサミ、のり等の制作活動 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の技能に合った制作活動や季節に応じた行事活動 ・季節ごとの外活動 ・個別課題での空間認知プリント学習、時計のプリント学習 ・SSTによる適切行動への対応的支援 ・始まりの会や課題の時間、集団活動、おやつ、帰りの会を通して1日の流れを把握し、時間を意識しながらの活動。 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・文字、絵カードを、ハンドサインを使った適切なコミュニケーションの方法に触れる機会を作る。 ・お友達との関わりと促し ・日直の仕事を通した言語の表出 ・ごっこ遊びや見立て遊びを通した社会性の発達支援 ・筆談やハンドサインなどを使った自己紹介 ・多様なコミュニケーション手段の活用 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・始まりの会や帰りの会を通した挨拶の習慣 ・お友達との関わりと促し ・お買い物体験や外出体験、地域施設などへの社会活動 ・ごっこ遊びや見立て遊びを通した社会性の発達支援 ・ルールや約束事の理解が必要な遊びや集団での活動 ・お手伝いや役割分担のある遊び 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談・送迎サービス・子育て相談(随時) ・保護者懇談会・学校や関係機関との連携 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や病院(リハビリテーション) ・他の通所先との情報共有 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との連絡事項の共有やケース会議等の連携 ・各市町村福祉課、県中央児童相談所との連携 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティング・社内事例研修など ・法定研修(感染症研修・避難訓練・虐待防止研修) ・仙南福祉事業所での外部研修(随時) 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・本社主催夏祭り ・就労継続支援A型・B型への職業体験やしいたけ、トマトの収穫体験 ・季節行事、お花見散歩 ・お買い物体験やクリーンセンターへの社会見学、宇宙開発センター、カフェやレストランでの外食体験(社会勉強) 						